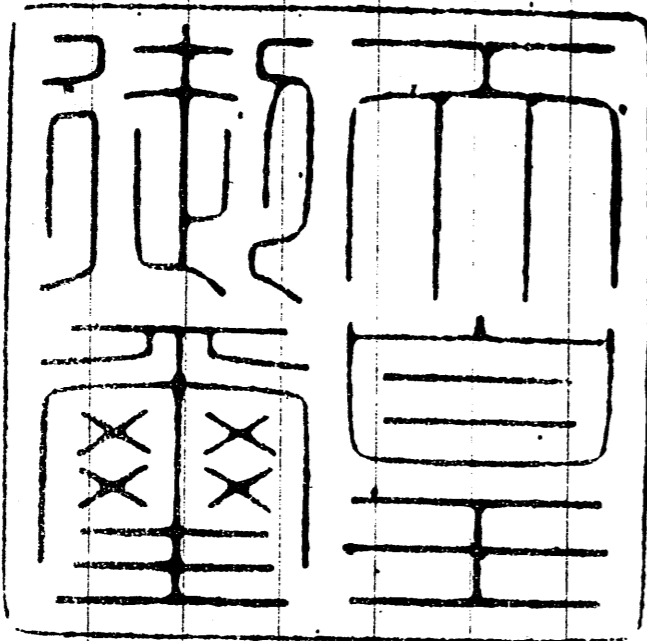


勅令第四百九十六號

朕多摩陸軍技術研究所令ヲ裁可
シ茲ニ之ヲ公布セシム

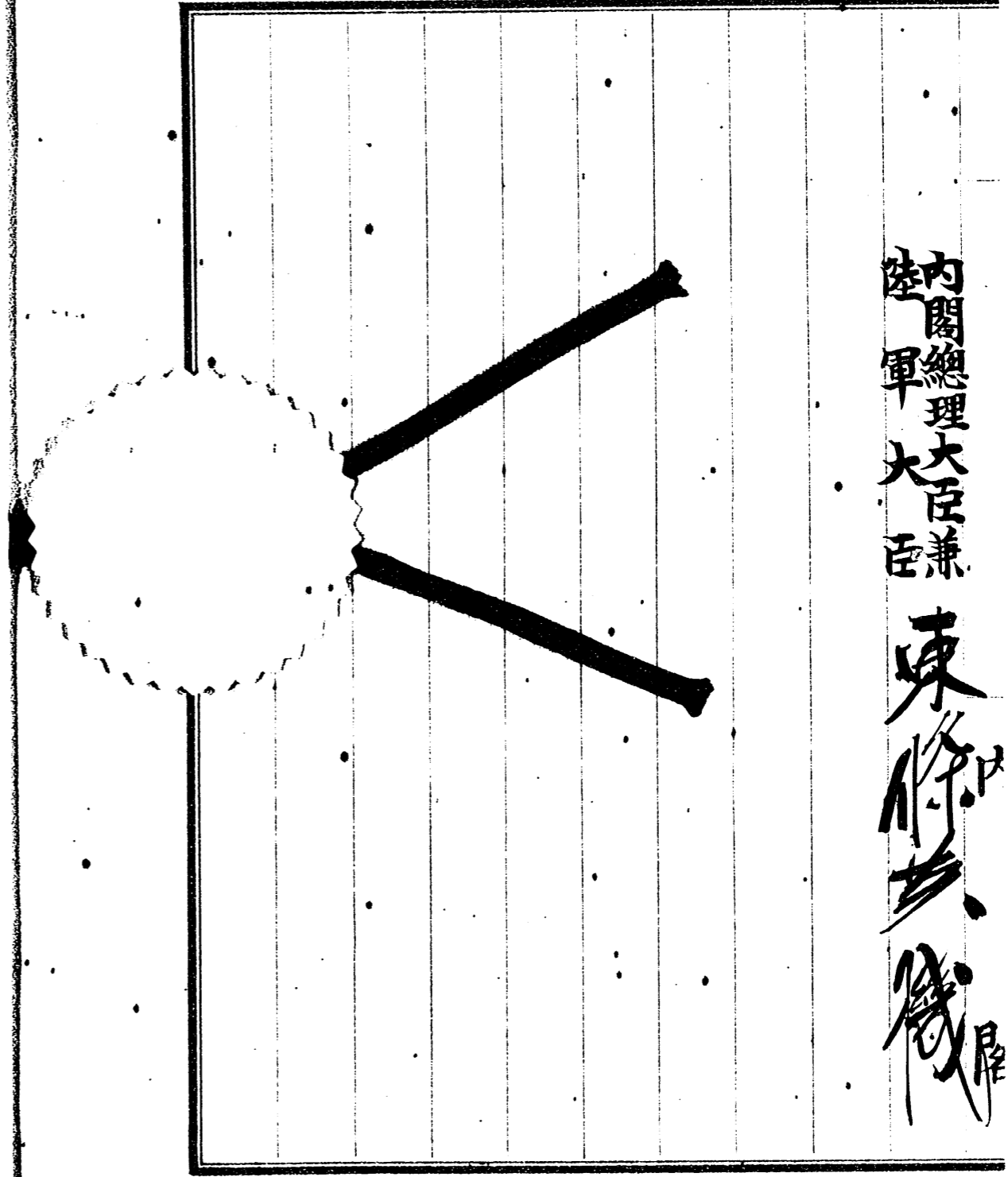
裕仁



昭和十八年六月十五日

月

陸内閣總理大臣兼
陸軍大臣 東條英機



勅令第 四百九十六號

多摩陸軍技術研究所官

第一條 多摩陸軍技術研究所ハ陸軍ニ於ケル市販關係ノ兵器及軍
器材料ニシテ陸軍大臣ノ指示ニ依リテ製造スルモノニ關シテ、考
察、設計及試驗ニ付テハ
第二條 多摩陸軍技術研究所ニ進出シ、管理員、領分部及飛行班
ヲ直ク其ノ職務ノ分掌ハ陸軍大臣ノ命ニ依リテ
第三條 陸軍大臣ハ必要ニ應ジテ多摩陸軍技術研究所ノ出張所ヲ置
クコトヲ得
第四條 陸軍技術研究所ハ陸軍技術士規則ノ必要ナルトキハ陸軍
大臣ノ認可ヲ受ケテ多摩陸軍技術研究所ノ出張所ヲ置クコトヲ得

内閣

第四隊 多摩陸軍技術研究所 左ノ職員ヲ首ク

所長

部長

課長

所員

飛行班長

附

准士官、下士官及科長文官

出張所ヨリキタル場合ニ於テハ出張班長ハ出張所ヨリ以テ之ヲ充ツ

ル五條ノ前隊職員ノ外電波編隊ノ兵器及兵器材料ノ考案、調査及

研究ニ參與セシムル為多摩陸軍技術研究所ニ參與ヨリテコトヲ

得

參與ハ知識及技能卓越ナル者ニ中ヨリ陸軍大臣之ヲ委嘱ス

第六條 陸軍大臣ニ於テ多摩陸軍技術研究所ノ事務ヲ經理

ス

第七條 部長ハ所長ノ命ニ依リ水ヶ島陸軍研究所

第八條 課長ハ所長ノ命ヲ依リ水ヶ島陸軍研究所

第九條 所員及附ハ所長ノ命ヲ依リ水ヶ島陸軍研究所

第十條 飛行班長ハ所長ノ命ヲ依リ水ヶ島陸軍研究所

第十一條 准士官、下士官及科長文官ハ所長ノ命ヲ依リ水ヶ島陸軍研究所

事務ヲ掌理ス

第十二條 陸軍大臣ハ所長ノ職務ヲ行ハシメ又ハ

閉

試験ノ依頼アルトキハ、第一隊ノ規定ニ依ルテ務ニ勤メテ限リ陸軍大臣ノ認可ヲ受ケ之ヲ無ズルコトヲ旨

第十二條 所長ハ、試験又ハ研究ノ爲必要アルトキハ、参謀總長、教育總監、陸軍航空總監、陸軍兵器行政本部長、陸軍航空本部長、陸軍運輸部長、軍司令官、航空軍司令官、師團長又ハ飛行師團長ヲ要請シ其ノ學問、軍隊等ヲシテ試験ヲ實施セシメ又ハ研究ニ必要ナル人馬及其器具ノ他ノ資料ヲ提供セシムルコトヲ得

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
陸軍技術研究所令第一號第一項中「陸軍航空技術研究所及多摩陸軍航空隊以下各隊」及其附屬材料ニ就テハ「スルヲ」ヲ除ク以下同ジ

ナリ陸軍航空ノ兵器及其器具（陸軍航空技術研究所及多摩陸軍航空隊技術研究所等ノモノヲ除ク以下同ジ）ニ就テハ「航空關係」ノ下ニ「及多摩陸軍航空技術研究所」ヲ加フ

陸軍航空技術研究所令第一條第一項中「氣象資料」ノ下ニ「及多摩陸軍航空技術研究所等ノ兵器」ヲ、「兵器材料」ノ下ニ「（多摩陸軍航空技術研究所等ノモノヲ除ク以下同ジ）」ヲ加フ